

第5学年3組 総合的な学習指導案

指導者 田揚 江里
場所 5年3組 教室

1. 単元名 「お米ってすごい！～環境と水田の関係～」(10 時間)

2. 単元の目標

- ・ミニ田んぼでの稲の栽培を通して観察した生き物を基にしながら、水田は米の生産の場であると共に多くの生き物が生息する場であることを理解する。
- ・田んぼが環境にもたらす役割について自己の追究課題をもつ。
- ・図書資料などを活用して課題を解決する。
- ・調べたことがらに対し自分の考えや意見をもち、構成を考えてわかりやすくまとめ表現する。

3. 評価規準

関心・意欲・態度	・ミニ田んぼでの稲の栽培を通して観察した生き物以外にどんな生き物がいるのか関心をもち調べようとしている。 ・地球環境の現状について関心をもち進んで知ろうとしている。
課題設定能力	・既習学習や体験をもとに、自分が追究したいテーマを見つけることができる。
学び方・ものの考え方	・疑問や知りたいことを調べる方法を見いだしている。 ・聞いたり調べたりしてわかったことをもとに、自分の意見や考えをもつことができる。 ・友達の意見を聞いて、調べ方の改善を図ったり、自分の考えを振り返ったりしている。
情報活用能力	・自分が調べたいことを、学校図書館の図書資料から見つけ出している。 ・調べたことを、カードに自分の言葉でまとめている。 ・自分が調べたことを整理し、構成を考えて本にまとめている。
自己の生き方	・稲と自分の環境（生活）とのかかわりについて知り、これからの生き方を考える。

4. 指導計画（全10時間）

過程	学 習 活 動 ◎学習のめあて○活動	◆分科会提案との関連 (研究の視点に基づく手立て)
1 つ か む	田んぼの機能（環境） ◎①②テーマを決めよう ○自分が調べたいテーマを決める。 ・田んぼの生き物の食物連鎖 ・田んぼの土 ・国土と田んぼ ・田んぼと水	◆ B分科会 ●共通の学びを基に自分のテーマを決める。
2 追 究 す る	◎③④自分のテーマを調べよう ○図書資料を活用して課題を解決する。 ◎⑤⑥⑦調べてわかったことを交流しよう ○調べ方の改善を図る。 さらに調べていこう。	◆ B分科会 ●学校図書館を活用し適切な資料を選ぶ。 ●カードを活用しわかった事がらを簡単にまとめる。 ●考えカードに自分の意見を書く。
3 深 め る	◎⑧⑨調べたことをまとめよう（本時） ○調べた情報カードを基に、情報を整理し自分の考えをもつ。 ◎⑩まとめたことを発表しよう ○自分の考えが伝わるよう、発表方法を工夫する。 グループ内で発表し合い、友達の意見や考えを聞くことにより自分の考えを深めたり修正したりする。	◆ B分科会◆C分科会 ●わかった事柄に対して自分の意見をもつ。

B分科会提案

分科会の視点に基づいた指導のポイント

調べてわかったことを基にして水田と環境の関係を考え、自分の考えを深める学習を目指す。

(1) ねらい

- ・調べてわかったことをもとに、自分の意見や考えをもつことができる。
- ・「調べてわかったことカード」や「自分の意見や考え」をもとに、まとめる計画を立てる。

(2) 展開

学 習 活 動	・指導上の留意点（支援） ☆評価
○本時のめあてをつかむ。 「調べてわかったことをもとに、テーマについて自分の意見や考えをもとう」	・意見や考えについては、「水田と環境とのかかわり」という観点から考えることをおさえる。
○調べ終わった友だちの中間の意見や考えを聞く。	・友だちの発表を聞くことにより「テーマについて自分の意見や考えをもつ」とはどのようなことかイメージをもてるようにする。 ☆イメージをもつことができたか。
○チャートとカードをもとにテーマについて、自分の意見や考えを書く。 ・調べたカードの内容を使い、意見や考えの根拠にする。	・「調べてわかったこと」カードと「自分の考えや意見」カードの扱いを区別するよう支援する。 ・調べが不十分な場合は何を調べたらよいか考えられるよう支援する。 ☆テーマについて、自分の意見や考えをもち書けているか。
○書き表したことを発表する。 ・自分の意見と友達の意見を比較しながら聞く。	・テーマが異なる児童に発表させる。
※意見や考えを書き終わった児童については次の活動に進む。 ○まとめる計画を立てる。 ・カードを並べ構成を考える。	・カードの項目が目次になることをおさえる。使わないカードがあってもよいことを指導する。 ☆計画が立てられたか。